



# 福山・府中支部だより

Hiroshima Nursing Association fukuyama fuchu bulletin magazine

広島県看護協会福山・府中支部会員数

保健師	55人(入会率41%)
助産師	57人(入会率47%)
看護師	2,129人(入会率38%)
准看護師	80人(入会率4%)
合計	2,321人(入会率30%)

CONTENTS ① ごあいさつ ② 事業報告 ③ 役員紹介

## 支部長あいさつ



支部長  
藤井 眞由美

会員の皆様方には、日ごろより福山・府中支部の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。2025年度、支部長を務めさせていただきます藤井眞由美と申します。福山・府中支部では、役員を中心に

さまざまな企画を通じて看護の魅力を伝えるとともに、看護の質向上につながるような企画運営を考えております。また、支部活動を通して地域における多職種との連携の機会を設け、会員の皆様の力に少しでもなれるよう邁進していこうと思っています。引き続きご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



## 令和7年度 事業報告

令和7年度は、集合研修やハイブリット研修など多彩な方法で研修を開催しました。

### ✎ 支部総会後研修

[日時] 令和7年4月19日(土)

近年、職場における価値観や働き方は大きく変化しています。その中心にいるのが、1990年代後半～2010年代前半に生まれた「Z世代」です。

Z世代の特徴や価値観を理解し、能力を発揮できる環境整備は、組織の安定運営と質の高いケア提供において重要な課題となっています。医療現場の多様性を広げ、組織の力を高めるうえで円滑なコミュニケーションを実現するための実践的なスキルは重要と考え、講師：ココラルゴ代表 公認心理士 光戸利奈先生にテーマ「Z世代とのコミュニケーション手法-世代が異なる人と働くということ-」で講演をしていただきました。



Z世代の特徴を「知識として理解する」だけでなく、「自分の関わり方を見直す視点」を得られた点が大きな成果となりました。

世代間ギャップを埋めるためのコミュニケーション手法について学ぶことができました。

学んだ内容を日常のコミュニケーションに取り入れ、Z世代との信頼関係構築につなげていきたいと思っております。

副支部長 山田 隆恵

## 令和7年度 事業報告

### ✎ まちの保健室

[日時] 毎月 第1・3土曜日

平素より、支部活動「まちの保健室」に協力員の調整をご配慮をいただきありがとうございます。  
「まちの保健室」の利用者数を振り返りますと、平成21年度には最多44人の参加記録が残っていました。  
昨今の利用者数は平均3人程度まで激減しています。支部役員で開催場所の検討、イベント内容の検討が重要課題と認識し対応を検討しています。今後も時代に沿った、魅力のある「まちの保健室」であるよう、皆様のご協力をお願いします。

副支部長 山田 隆恵

### ✎ 救急蘇生(初級コース)

[日時] 令和7年6月7日(土)

今年度も「救急医療の実践に活かす心肺蘇生の理論と実践を学ぶ」を目的に、研修を開催しました。講師の救急看護認定看護師から講義を受け、3～4名ずつのグループに分かれてインストラクターからシミュレーショントレーニングを受けました。根拠を理解し技法を学べる内容であったため、受講者の理解が深まる結果であったと感謝しています。今後も救急蘇生法とAED操作法の普及拡大を目指し、活動を継続していきます。引き続きご支援よろしくお願ひいたします。(2026年度 5月31日(日)開催予定) 幹事(教育) 宮田 夕



### ✎ 進路相談

[日時] 令和7年7月6日(日)、12月7日(日)

今年度は福山市共催で高校生を対象に看護学校進路相談会を2回開催しました。第1回目は保護者を含め19名、第2回目も19名の参加でした。看護教員より看護教育についての説明や、看護学生・看護師から看護師を目指そうとした動機や受験勉強の工夫・学生生活や実習の様子・看護師の仕事・看護の面白さ等について体験発表をして頂きました。3班に分かれ進路の選び方や看護学校の大変さ・楽しさなどを学校の先生や体験発表をした看護学生と看護師に直接相談できる機会も設けました。参加者からは多くの質問がありアンケート結果からは話しを聞いてやっぱり看護師になりたいと思った、不安が解決できた等の意見が聞かれた。今後も看護師を目指す方が一人でも多くなる活動を継続してまいります。



幹事(教育) 高橋 由記子

## 📎 看護研究サポート事業

【日時】令和7年6月21日(土)

令和7年度の看護研究サポート事業では、福山平成大学 内田史江教授のご指導のもと、3施設が研究に取り組んでいます。テーマは、看護師の経験年数による危険予測・アセスメント能力の違い、認知症・せん妄ケアチームが介入した回復期リハビリテーション病棟におけるケアの検討、中途採用や院内部署異動看護師への教育計画など、日々の現場で感じる課題に沿った内容となっています。福山・府中支部看護研究発表会は令和8年2月14日、福山市民病院ホールコアで開催予定です。看護学生はじめ多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



幹事(教育) 小林 朋子

## 📎 中学生わくわく看護体験

【日時】令和7年10月13日(月)

福山市と共催事業のわくわく看護体験は、小学生高学年から中学生を対象に開催しました。39名の参加者のうち、21名が小学5.6年生でした。体験が開始になる前にユニフォームに着替え、気分は「看護師」。5つの体験(シミュレータの聴診・血圧測定・赤ちゃん人形の抱っこやおむつ交換・スライダ移動・車いすやストレッチャーの移送)を行いました。看護学生や支部会員の体験サポート、看護学校教員の保護者への進路相談など協力を得て、参加者は看護職に就きたいという思いが強くなる有意義な時間になりました。



幹事(総務) 野々平 裕子

## 📎 社会経済福祉研修会

【日時】令和7年8月30日(土)

池永経営会計事務所 小川幸信先生をお招きし、「院内におけるハラスメントと対策」をテーマに研修会を開催しました。研修には28名が参加し、ワークを交えながら院内ハラスメントについて学びを深めました。

研修後には「対応について学ぶことができた」「すぐに実用可能だと思った」など、参加された皆さんから好評な意見が聞かれました。今後も業務に活かせる、実践に役立つ研修を開催していきます。

幹事(社会経済福祉) 中田 香奈



## 📎 看護協会・連盟交流事業

【日時】令和7年10月25日(土)

今回の交流事業では、経験豊富なヨガインストラクター平田絵美先生を招き、看護職特有の肩こりや腰の張り、精神的な緊張を和らげることに焦点を当てた特別プログラムを実施しました。

参加者は、和やかな雰囲気の中、日常の喧騒を離れて自身の呼吸と体に向き合う時間を持ちました。体幹を意識した緩やかなストレッチは好評で、「心身ともに軽くなった」「短い時間で効果を実感できた」といった声が多く聞かれました。

参加者の満足度も高く、今後も定期的に職種や世代を超えた交流を目的とした企画(例：ウォーキングイベント、アロマテラピー講座など)を継続的に検討し、両組織が協力して会員の活動を支援してまいります。



副支部長 安部 雅志

## ✎ 支部研修会

[日時] 令和7年11月8日(土)

今年度もハイブリッド形式で支部研修会を開催しました。

初めに、広島県看護協会支部理事の高橋尚子氏が「看護協会の活動」について話をされました。続いて、福山市民病院小児救急看護認定看護師の渡邊奈緒氏による「小児科外来看護に必要な知識」①こどもがまんなかの小児看護技術②よく見るこどもの症状とその対処法③保護者へのホームケア説明の3つのテーマで講演をしていただきました。小児看護に携わる私たちは、こどもにとって最善の利益を守るために看護師として必要なことはこどもを知ることが大原則であり、医療者主動ではなく、こどもを尊重すること、またこどもの代弁者となること、親と協働することが大切であることを再確認しました。具体例を挙げての講義であり現場の様子が想像しやすく理解しやすかった。放課後児童クラブで働いている看護師の参加もあり、緊急時の対応が理解できたとの声をいただき、今後の看護につなげていきたいと思えます。 幹事(教育) 足立 千恵



## 令和7年度 役員紹介

よろしくお祈いします



役職名	氏名	所属施設
担当理事	高橋 尚子	福山市保健所健康推進課
支部長	藤井真由美	公立学校共済組合 中国中央病院
副支部長	山田 隆恵	社会医療法人社団陽正会 寺岡記念病院
副支部長	安部 雅志	社会医療法人社団陽正会 寺岡記念病院
幹事 総務	野々平裕子	福山市民病院
幹事 財務	小林 尚子	福山市保健所健康推進課
幹事 社会経済福祉	中田 香奈	社会医療法人祥和会 脳神経センター大田記念病院
幹事 教育(研究)	小林 朋子	医療法人社団 日本鋼管福山病院
幹事 教育(進路相談)	高橋由記子	医療法人蒼生会 楠本病院
幹事 教育(BLS)	宮田 夕	特定医療法人財団竹政会 セントラル病院
幹事 教育(支部研修)	足立 千恵	医療法人社団玄同会 小島病院

編集後記

皆様からのご協力をいただき、第40号の広報誌も無事に発行することができました。会員皆様に、これからも支部活動の内容をお伝えできるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。

[発行日] 令和8年2月1日発行

[発行所] 公益社団法人広島県看護協会 福山・府中支部  
〒720-1131 福山市駅家町万能倉98-12  
TEL/FAX:084-976-9300

[発行責任者] 藤井 真由美